

農林水産省生産局平成21年度公募事業  
**地産地消型バイオディーゼル燃料農業機械利用産地モデル確立事業（団体推進事業）**  
**「全国検討会（フォーラム）」開催要領**

**1. 趣旨：**

社団法人日本農業機械化協会は、農林水産省生産局による農業生産地球温暖化総合対策事業の中の平成21年度公募事業「地産地消型バイオディーゼル燃料農業機械利用産地モデル確立事業」（団体推進事業）を受託し、その円滑な推進のために全国検討会（フォーラム）を開催する。

当事業においては、事業実施地区における農業生産活動に伴う化石燃料由来の温室効果ガスの排出量を3割程度削減することが成果目標となっている。そのため、農業機械の省エネルギー利用技術の推進を図ると共に、農業生産活動に伴う化石由来燃料をB.D.F.（バイオディーゼル燃料）に置換する取り組みを推進することとしている。この取り組みには、農業生産サイドによる菜種の生産と地域への菜種油の供給を通じて「廃食油供給サイド」や「B.D.F.製造サイド」との連携を強化し、地域で生産されるB.D.F.を農業機械に継続的かつ安定的に利用することを目指したB.D.F.農業機械利用ガイドラインを作成して、地産地消型B.D.F.利用産地モデルの普及を図ることが必要となる。

このため、全国検討会を開催して当事業の啓発と産地モデルの普及を図ると共に、農業生産現場、普及、行政等の関係者及び農業機械の利用、研究、生産、流通等の関係者が一堂に会し、事業実施地区及び現地調査等の報告と検討を行い、油糧作物関連の農業機械化技術情報を収集して、当事業の推進に資するものとする。

**2. 開催期日：**平成21年12月10日（木）9：30～16：30

**3. 開催場所：**機械振興会館（東京都港区芝公園3-5-8、Tel:03-3434-8216～7、東京タワー前）

**4. 主催：**社団法人日本農業機械化協会（東京都中央区新川2丁目6-16、Tel:03-3297-5640）

**5. 後援：**農林水産省

**6. 協賛：**（独）農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合研究センター・生物系特定産業技術研究支援センター、農業機械学会、日本農作業学会、（社）日本農業機械工業会、（社）日本有機資源協会、全国農業協同組合連合会、全国農業機械商業協同組合連合会、全国農業機械士協議会（順不同）

**7. 内容：**テーマ「B.D.F.農業機械利用産地モデルの確立を目指して B.D.F.の製造・品質と農業機械利用を考える」

**第1部：事業実施地区及び先進事例報告**

1) 事業実施地区報告

(1) 熊本県山都町有機農業協議会

(2) 栃木県宇都宮市菜の花プロジェクト推進協議会

2) 先進地報告

(1) 兵庫県あわじ菜の花エコプロジェクト推進会議

(2) 現地調査等報告(主に先進事例2年目調査より)

**第2部：講演**

- 1) 菜種の収穫・乾燥調製・搾油技術とストレートバージンオイルの燃料利用技術研究  
(澁谷幸憲 東北農業研究センター寒冷地バイオマス研究チーム主任研究員)
- 2) バイオディーゼル燃料の品質と農業機械の運転性能  
(清水一史 生物系特定産業技術研究支援センター評価試験部原動機第2試験室長)

**第3部：パネルディスカッション**

バイオディーゼル燃料製造・品質と農業機械利用

(パネラー：澁澤 栄 東京農工大学大学院農業環境工学教授、清水一史 生物系特定産業技術研究支援センター評価試験部原動機第2試験室長、飯嶋 渡 中央農業総合研究センターバイオマス資源循環研究チーム主任研究員)

**第4部：特別講演「バイオディーゼル燃料で地球一周 世界のB.D.F.事情」**

(山田周生 バイオディーゼルアドベンチャー)

**8. 日程：**

時間	内容	担当
9時10分～9時30分	受付 カタログ等展示	出展者
9時30分～10時00分	開会挨拶・来賓挨拶・趣旨説明	協会・農水省・事務局
10時00分～10時25分	第1部 事業実施地区報告(1)	熊本県山都町
10時25分～10時40分	(2)	栃木県宇都宮市
10時40分～11時10分	先進地報告(1)	兵庫県淡路島
11時10分～11時30分	(2)	事務局
11時30分～12時00分	第2部 講演 1)(前半)	澁谷幸憲氏
12時00分～13時00分	昼食及びカタログ等情報交換	参加者
13時00分～13時15分	第2部 講演 1)(後半)	澁谷幸憲氏
13時25分～13時55分	2)	清水一史氏
14時00分～14時15分	休憩(アンケート回収・整理)	事務局
14時15分～15時15分	パネルディスカッション	パネラー及び協会
15時20分～16時20分	第4部 特別講演	山田周生氏
16時20分～16時30分	閉会挨拶	協会

**9. 参加者：**事業実施地区等関係者、事業推進委員会委員等、菜の花プロジェクト・搾油・B.D.F.製造関係者、都道府県(行政・普及・試験研究・研修機関等)市町村、JA等関係団体、大学・試験研究機関・農機製造販売事業者、農業機械士等農業者、報道関係者等

**10. 参加費：**無料

- 11. 配布資料：**
- 1) 平成21年度全国検討会(フォーラム)資料
  - 2) 平成20年度地産地消型バイオディーゼル燃料の農業機械長期・安定利用技術に関するガイドライン(未定稿)
  - 3) 農業機械の省エネ利用マニュアル 平成20年度数値化改訂版
  - 4) 平成21年度現地調査等報告書

**12. 参加申し込み：**

**ア. 申込方法：**下記申込書により FAX 又は本会 HP により 12月4日(金)までにお申し込み下さい。

**イ. 申込先：**社団法人日本農業機械化協会(〒104-0033 東京都中央区新川2-6-1、馬事畜産会館6F) Tel: 03-3297-5640 FAX: 03-3297-5639)

# 「B.D.F.農業機械利用産地モデル確立事業全国検討会(フォーラム)」

## 参加申込書

所属(機関・団体・会社名等)

連絡先(担当者名)

Tel

〒

住所

氏名	職名	参加(印)		カタログ等展示 希望の有・無
		午前	午後	

注1) この申込書は12月4日(金)までにFAX03-3297-5639宛送付ください。

または本会HP(<http://nitinoki.or.jp/>)からも申込みます。

2) 昼食は会館地下食堂街等で取れます。

## 機械振興会館案内図

